

2025年、「観光先進国」へ飛躍の年に

2025年、観光業界の展望

宿泊業界に前向きな風が吹き始めた昨年。2025年は宿泊業界にとってどのような年になるか。宿泊4団体のトップに昨年の回顧と今年の展望、組織で取り組む事業内容などについて聞いた。(聞き手=森田淳、溝部あゆ美)



全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会 会長 井上善博氏

2024年の宿泊業界を振り返ると、コロナ禍といえど、新たな産業発展を目指すフェーズに入ったと言え、コロナの傷跡は財務面も含めてまだに残っているのも事実であり、今後も引き続きその点を踏まえ、進めべき方向性を考える必要がある。

収益性、生産性高め、地域固有の価値を持続可能に

宿泊業界は、コロナ禍といえど、新たな産業発展を目指すフェーズに入ったと言え、コロナの傷跡は財務面も含めてまだに残っているのも事実であり、今後も引き続きその点を踏まえ、進めべき方向性を考える必要がある。



日本旅館協会会長 桑野和泉氏

守るもの、変えるもの見極め業界の未来切り開く

2024年の宿泊業界を振り返ると、コロナ禍といえど、新たな産業発展を目指すフェーズに入ったと言え、コロナの傷跡は財務面も含めてまだに残っているのも事実であり、今後も引き続きその点を踏まえ、進めべき方向性を考える必要がある。

地方一揆 沈黙は愚かである。今、薩摩の地から反旗を翻す。地方一揆 沈黙は愚かである。今、薩摩の地から反旗を翻す。鳥根県 丸山知事 推薦! 「このまま黙ってられるか!」地方経営者の怒りを著者が代弁。尾身茂氏、中川俊男氏、小池百合子氏を敢然と告訴した男、岩崎芳太郎。待望の新刊!

紫水亭 花鳥苑 岩崎産業株式会社 代表取締役社長 岩崎芳太郎著 ◆1,600円(税別) ◆発売:ダイヤモンド社

